

平成29年度 当初予算要求の概要

局・区名

文化観光局

要求総額

10,601

百万円

(対前年度予算 + 113.7 %)

局区予算要求方針

マスタープランに掲げる「歴史文化のまち堺・魅力創造への挑戦」に基づき、歴史・文化資源を活用した都市魅力の創造を図り、堺のまちに賑わいを創出するとともに、市民のシビックプライドの醸成につなげていくことを基本に、平成29年度は次のような重点的取組を進めます。

○百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の国内推薦をめざします。

ユネスコに提出する登録推薦書の作成や、登録機運醸成に向けた取組のほか、百舌鳥古墳群の価値を市民や来訪者に理解していただくためのガイダンス施設や周遊環境の整備を進めます。

○「文化芸術創造のまち堺」の実現に向けて、芸術文化による感動・喜びを通じた都市魅力の創造・発信を基本理念とする芸術文化ホールの整備を進めるとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムも見据えた都市魅力の向上につながる取組や、文化芸術の力を活用し社会的課題解決型の取組を進めます。

○「スポーツタウン・堺」の実現に向けて、市民がスポーツに親しむ環境を提供するため、高校野球や社会人野球の公式戦等が開催できる本市初の本格的な野球場の整備や昭和46年に建設された大浜体育館の建替え整備を進めます。大浜体育館においては、武道振興の拠点となる武道館を併設整備します。また、ラグビーワールドカップ2019日本大会、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会及び関西ワールドマスターズゲームズ2021等の国際的なスポーツイベントの開催に際し、J-GREEN堺を活用したキャンプ地誘致や大会運営に向けた取組を行います。

○外国公館・国際機関等の誘致や外国人生活支援の推進を図るとともに、姉妹提携50周年を迎えるバークレー市(アメリカ合州国)との記念事業を実施するなど、経済・観光・文化など国際交流の拡大を図ります。

○本市の歴史文化を発信する中核的施設である堺市博物館において、百舌鳥古墳群のガイダンス機能を強化するとともに、展示や文化事業の充実、施設の魅力向上に取り組み、にぎわいのある博物館をめざします。

○関西国際空港を利用する外国人旅行者の誘客や百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の国内推薦を契機に増加する来訪者対策として、観光情報の発信強化や受入環境整備に取り組みます。

○文化財保護と歴史文化を活かしたまちづくりの視点から、山口家住宅・清学院に続く3館目の町家歴史館として鉄砲鍛冶屋敷の公開活用に向けた保存修理を進めます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた取組

要求額

- 世界文化遺産登録推進事業

45 百万円

取組内容

大阪府、羽曳野市、藤井寺市と共同で世界文化遺産登録のための推薦書等の作成、登録機運や保全意識の醸成に向けた取組を行う。

- 百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業

280 百万円

取組内容

百舌鳥古墳群の価値等を伝えるガイダンス施設の実施設設計、展示設計、埋蔵文化財発掘調査等を行う。また、幹線道路から施設への新たなアクセス道路の用地取得や誘導サイン等の整備に取り組む。

- 百舌鳥古墳群保存活用事業

170 百万円

取組内容

百舌鳥古墳群を適切に保存管理し歴史的価値を後世に伝えるため、国史跡に指定された古墳の公有化や環境整備、未指定古墳の追加指定をめざし調査を行う。

2 文化芸術創造のまち堺をめざして

- ◎ (仮称) さかい文化芸術発信事業 4 百万円
取組内容 地域に根ざした堺固有の文化芸術資源を活用することにより、都市魅力の国内外への発信に努め、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムを見据えた事業展開を行う。
- 堺市民芸術文化ホール整備事業 4,700 百万円
取組内容 芸術文化の創造・交流・発信の拠点として堺市民芸術文化ホールを整備し、市民をはじめ多くの方々に優れた芸術文化の鑑賞機会をはじめ、創造・発表する機会を提供する。
- 文化芸術審議会運営事業 8 百万円
取組内容 自由都市堺文化芸術推進計画の目標の達成度等に対する評価を行うとともに、文化芸術の力を活用した社会的課題の解決に資する事業に対して助成を行う。

3 スポーツタウン堺の実現

- J-GREEN堺活用事業 17 百万円
取組内容 ラグビーワールドカップ2019日本大会及び2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のチームキャンプ地選定に向けたチーム視察の受入を実施する。また、関西ワールドマスターズゲームズ2021の競技開催に向け、2017年オークランド大会の現地視察を行う。
- 原池公園事業（野球場整備） 149 百万円
取組内容 平成31年度中の完成をめざし、高校野球夏季予選大会等の高い競技レベルの試合を開催することができる、本市初の本格的な野球場の整備を進める。
- 大浜体育館建替整備運営事業 27 百万円
取組内容 平成32年度中の完成をめざし、武道館を併設した新体育館の整備に向けた取組を進める。民間の資金、経営能力及び技術的能力等を活用するため、整備や運営にはPFI手法を導入する。

4 海外姉妹友好都市との交流

- 堺市・バークレー市姉妹都市提携50周年記念事業 8 百万円
取組内容 平成29年に提携50周年を迎えるにあたり、バークレー市との相互訪問や、親善使節団を迎えての記念式典や市民向け交流イベントを行い、バークレー市との交流を深める。

5 総合ミュージアムへの挑戦・にぎわいと学びの交流拠点への挑戦

- 博物館魅力向上事業 69 百万円
取組内容 百舌鳥古墳群のガイド機能を担当施設として、重要な資料を適切な環境で展示するための展示場の環境改善や来館者のニーズに沿ったミュージアムショップでのグッズの充実など施設の魅力の向上に取り組む。

6 文化財保護と観光の振興、ビジターの誘致

- ◎ 観光受入環境整備事業 21 百万円
取組内容 百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録の国内推薦により増加が予想される来訪者に対応するため、観光に関する受入環境の整備に取り組む。
- 町家活用推進事業 249 百万円
取組内容 山口家住宅・清学院に続く3館目の町家歴史館として、文化財保護と観光資源・まちづくりの視点から鉄砲鍛冶屋敷の整備を進める。

行財政改革の項目

1 歳入の確保について

効果額

- 美原区歴史ゾーン駐車場の利活用

4 百万円

取組内容

美原区歴史ゾーン駐車場を飲食機能を持った来訪者サービス施設の運営事業者に貸付け、歳入を確保する。

- J-GREEN堺の指定管理業務における納付金制度

32 百万円

取組内容

平成27年度から5年間の指定管理期間において、J-GREEN堺の指定管理者から指定管理業務の収支差額のうち総額1.5億円以上を本市へ納付し、歳入を確保する。

- 初芝及び原池公園体育館等における広告掲載事業

0.1 百万円

取組内容

初芝及び原池公園体育館等の指定管理者が自主事業として広告掲載事業を実施し、本市へ広告設置使用料等を納付する。

2 歳出の削減について

- 堺市立泉北すえむら資料館の維持管理費の削減

7 百万円

取組内容

堺市立泉北すえむら資料館の平成28年9月30日付閉館に伴い維持管理経費を削減し、文化財課分室及び博物館で資料展示を行う。

- 広告収入による観光案内サインのデジタルサイネージ化

3 百万円

取組内容

観光案内サインをデジタルサイネージ化するにあたり、民間事業者が広告を募集し、その収入を財源として設置と維持管理を行う。